

1 概 況

令和7年平均佐賀市消費者物価指数は、令和2年を100とした総合指数で112.6となり、前年に比べ(+) 3.8% の上昇となった。

なお、総合指数は、平成25年から令和2年は上昇、令和3年は下落、令和4年から令和7年は上昇となった。

- (1) この1年間における総合指数の動きを月別に前年同月比で見ると、1月は野菜・海藻、電気代などの値上がりにより(+) 4.2% の上昇、2月は野菜・海藻、穀類などの値上がりにより(+) 4.1% の上昇、3月は穀類、野菜・海藻などの値上がりにより(+) 4.2% の上昇、4月は設備修繕・維持、穀類などの値上がりにより(+) 4.4% の上昇、5月は設備修繕・維持、穀類などの値上がりにより(+) 4.5% の上昇、6月は設備修繕・維持、穀類などの値上がりにより(+) 4.4% の上昇、7月は設備修繕・維持、穀類などの値上りにより(+) 4.1% の上昇、8月は設備修繕・維持、穀類などの値上がりにより(+) 3.5% の上昇、9月は穀類、菓子類などの値上がりにより(+) 3.4% の上昇、10月は穀類、調理食品などの値上がりにより(+) 3.3% の上昇、11月は穀類、菓子類などの値上がりにより(+) 3.4% の上昇、12月は穀類、菓子類などの値上がりにより(+) 2.4% の上昇となった。
- (2) 10大費目指数の動きを前年比で見ると、「食料」は穀類、菓子類などの値上がりにより(+) 7.4% 、「住居」は設備修繕・維持、家賃の値上がりにより(+) 3.1% 、「光熱・水道」は電気代、ガス代などの値上がりにより(+) 4.2% 、「家具・家事用品」は家事用消耗品、家事雑貨などの値上がりにより(+) 2.7% 、「被服及び履物」は洋服、シャツ・セーター類などの値上がりにより(+) 2.5% 、「保健医療」は保健医療サービス、医薬品・健康保持用摂取品などの値上がりにより(+) 2.1% 、「交通・通信」は自動車等関係費、通信などの値上がりにより(+) 3.4% 、「教育」は授業料等の値下がりにより(-) 8.4% 、「教養娯楽」は、教養娯楽用品、教養娯楽サービスなどの値上がりにより(+) 2.6% 、「諸雑費」は他の諸雑費、理美容用品などの値上がりにより(+) 0.7% となった。
- (3) 近年の総合指数の動き(前年比)

平成30年・・・通信、家賃などの値下がりがあったものの、自動車等関係費、野菜・海藻などの値上がりにより(+) 1.1% の上昇。

令和元年・・・野菜・海藻、通信などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、電気代などの値上がりにより(+) 0.3% の上昇。

令和2年・・・他の諸雑費、自動車等関係費などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+) 0.2% の上昇。

令和3年・・・自動車等関係費、家賃などの値上がりがあったものの、通信、野菜・海藻などの値下がりにより(-) 0.6% の下落。

令和4年・・・通信、家賃などの値下がりがあったものの、電気代、設備修繕・維持などの値上がりにより(+) 2.2% の上昇。

令和5年・・・電気代、家賃などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、調理食品などの値上がりにより(+) 3.4% の上昇。

令和6年・・・乳卵類、通信などの値下がりがあったものの、電気代、野菜・海藻などの値上がりにより(+) 3.2% の上昇。

令和7年・・・授業料等、教養娯楽用耐久財などの値下がりがあったものの、穀類、設備修繕・維持などの値上がりにより(+) 3.8% の上昇。